2026-07-25

AOC Asia 2026 (8/4 - 6, 豪州アデレード**)** 日本人講演確定
参加登録締切 **7/26 (**日**)** 間近

発信：AOC 日本支部幹事 河東晴子

AOC EW 研参加者、関係者の皆様、
名刺交換や御挨拶をさせていただいた皆様
(この連絡は Bcc にて送付させていただいております。御案内が重複しておりましたら、御容赦下さい。)

AOC 日本支部幹事の河東です。(三菱電機)

平素より、たいへんお世話になっております。

AOC (Association of Old Crows) Asia 2026 が 8 月 4～6 日にオーストラリア・アデレードのアデレード・コンベンションセンターにて開催されます。同時に開催される豪防衛省主催の ADSTAR と併催される形です。

このイベント初日のプレナリーで日本人の講演が確定しましたのでお知らせ致します。
初日の暫定版プログラムを添付致します。

AOC Asia 初日午後のプレナリー・セッション **2**
国際的・地域的展望 (International and Regional Perspective) にて、
航空自衛隊 石川慎太郎様と堂面升寿様が基調講演をされます。
「日本を取り巻く安全保障環境と電磁スペクトル領域の動向」
このセッションでは、Cognitive EW(Artech House)著者カレン・ヘイグ博士の講演もあります。
「迫り来る変革の波、世界的イノベーションと電子戦事業」
台湾国防安全保障研究所の Chen-Yi Crystal Tu 博士による中国の電磁波領域の講演もあります。
「中国の電磁スペクトル作戦; 官民融合、AI 融合、戦略的意義」
また金山怜寧様によるオンライン講演も決定しました。
「クライナの最前線, EW の実験場として、ドローン優位への 4 年間変貌」

これに先立つ初日午前中のプレナリーでは、6/17 EW/SANE 共催研でオンライン講演いただい MAJGEN (Ret) Mick Ryan の基調講演もあります。
「世界的な適応戦争: 太平洋地域への影響と 2026 年国家防衛戦略」

ウクライナや中東の戦争によりグローバルな EW、電磁波領域の状況が急激に変化し、中国が台頭するなか、アジア太平洋地域への影響を見極め、次の防衛戦略をどのように立てて行けばよいかの議論が繰り広げられる予定です。

また ADSTAR 2026 の 2 日め昼前のパネルセッション「国境を越えた実験: 国際連携を通じた明日の構築」では、防衛装備庁堀江和宏技官が登壇されます。

AOC Asia への参加登録は、ADSTAR のサイトを通して実施していただく仕組みです。
AOC Asia/ADSTAR に御登録いただきますと、両方のプログラム、および展示会に御参加いただける盛り沢山な構成です。

オーストラリア防衛関係者、地元企業、国際企業豪支社はアデレードやキャンベラを中心独自のコミュニティを形成し、昨今の緊迫した世界情勢への Asia Pacific 地域での対応方法について、熱い議論が交わされ、日本にとってとても参考になります。アプリによる日本語翻訳も提供されます。

参加登録の締切は 7/26(日)です。是非皆様お誘いあわせのうえ御参加下さい。

AOC Asia 2026

日　時：2026/8/4-6
場　所：Adelaide Convention Centre
　　North Terrace, Adelaide, South Australia 5000, Australia
主　催：AOC, AOC ANZ 支部(オーストラリア・ニュージーランド合同支部)
　　https://www.aocanz.com/aocasiasymposium2026

ADSTAR 2026

日　時：2026/8/4-6
主　催：Australian Defence Force
(ADSTAR: Australian Defence Science, Technology and Research Summit)
　　https://www.adstarsummit.com.au/about

・御案内や AOC Asia の情報は、
　AOC 日本支部ホームページ https://sites.google.com/view/aoc-japan/home
　のイベント頁にも掲載していく予定です。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上